

# 「火の用心だより」

第112号(令和6年7月号)

発行：札幌市消防局予防部予防課

## 小さな火種が大きな火災に



○令和6年1月1日～6月30日までの期間で、札幌市内では**25件**のたばこ火災が発生しており、お亡くなりになった方や負傷する方も発生しています。

○たばこによる火災のほとんどは、「吸いながら沢山入った灰皿を使用して  
いる」「吸いかけのまま灰皿に置き忘れる」など不適切な取扱いや不注意  
によるものです。

○綿製の座布団や布団の上にたばこの火種が落ちると、「**無炎燃焼**」と呼ば  
れる、炎が無い状態でくすぶり続ける現象が発生し、空気が流れ込むな  
どの環境の変化によって一気に燃え広がる危険性があります。

喫煙の際は、周囲の環境にも十分注意しましょう。



大量のたばこの吸いから



溜まっていた吸いからが原因で火災化した事例

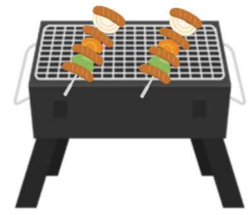
### たばこ火災を防ぐために

- ①吸いからは、水につけるなど完全に消えたことを確  
認したあとに廃棄する。
- ②灰皿内に吸いからは溜めず、こまめに清掃する。
- ③火のついたたばこを灰皿内に置いたまま、その  
場を離れない。
- ④寝たばこは絶対にしない。



# バーベキューは安全に行いましょう！

これから夏本番！キャンプ場や自宅などで、バーベキューを行う方も多いのではないのでしょうか？ちょっとした不注意によって、楽しいバーベキューが悲しい事故につながることもあります。以下の点に注意して、楽しくバーベキューを行いましょう！



## ●バーベキューの注意点●

- ① 火の粉が飛んで周りの物に燃えうつる危険性があるため、風向きに注意する。
- ② バーベキューこんろに点火後は、着火剤の「継ぎ足し」は絶対に行わない。
- ③ こんろの付近には消火用の水を用意しておく。
- ④ 使い終わった木炭は、水バケツに浸すなどして、完全に消火したことを確認する。



絶対ダメ！

【消毒用アルコールの危険性】



スマートフォンをお持ちの方は  
こちらをチェック！

## 消毒用アルコールは火おこしのために使用しないで！

消毒用のアルコールや除菌スプレーなどは、揮発性が高く引火しやすいため、火おこしに使用すると大変危険です。また、アルコールの炎は青白いため、晴天時などは炎が見えにくくなります。気づかないうちに、衣服に燃え移っている場合もありますので注意しましょう。



「バーベキューこんろのそばに置かない」、「バーベキューこんろの近くで手指消毒を行わない」、「手指消毒後、すぐに火のそばに近づかない」を徹底しましょう。

## 衣服に燃え移ってしまったら **ストップ、ドロップ&ロール！**

自分が着ている衣服に火が燃え移ってしまった時には、慌てて走っては絶対にいけない。走ることで、かえって火の勢いが大きくなります。

消火する手段がない場合は、その場に止まり(ストップ)、倒れて(ドロップ)燃えている部分を地面に押し付けて**転がり(ロール)**を行って消火しましょう！



その場に止まろう



地面に倒れ込もう



左右に転がろう

### 市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しましょう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけましょう
- ③ 消火器などの防災機器を備えましょう

- ④ 防災品を使用しましょう
- ⑤ 放火されない環境を作りましょう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りましょう

発行:札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目

☎011-215-2040

SAPPORO

